

😊 SMILE があふれ、HAPPY を感じられる学校 😊



# スマハピ通信

第6号

平成 30 年 ( 2018 年 ) 8 月 31 日

文責 校長 小島 昇

土曜参観日にご来校いただき、ありがとうございます。土曜日開催の参観日であったため、お父様方にもたくさんお越しいただき、うれしく思いました。本年度は、秋の学校行事の分散化のため、昨年度よりも早く、2 学期が始まって 10 日後に参観日を設定しました。児童生徒の姿からは、少し疲れが出ている様子が伺えました。それでも、保護者の皆様の前で、頑張っている姿を見せようと張り切ったり、反対にいつもよりも目立たないようにおとなしくしていたりする様子は、開催時期にかかわらず、授業参観日特有の児童生徒の様子であったと思います。保護者の皆様の目には、お子様の姿がどのように映ったでしょうか。

## 授業中に期待する児童生徒の姿

さて、「SMILE があふれ、HAPPY を感じられる学校」を目指し、児童生徒には、たくさんのキラキラをつかっていこうと伝えています。土曜参観日の校長挨拶では、キラキラの具体例として、例えば、難しいことにも挑戦する姿や周りの人に優しくする姿についてお話ししました。

ここでは、授業中に期待する児童生徒のキラキラについて、2 枚の写真を元にお伝えします。



1 枚目の左の写真は、2 年生の児童が算数の時間に水のかさ(容積)について学習している場面です。実際

にリットルますやデシリットルますを用いて、水のかさを測定していますが、その表情は真剣そのものです。「本気になる」「夢中になる」「集中する」「没頭する」と笑顔がなくなり、言葉が出なくなります。一人一人の児童生徒のこのような姿は、私にはキラキラと輝いて見えます。写真はありませんが、先日のアメリカ自然史博物館への理科移動教室の際に、9 年生でも同じような集中している姿が見られました。



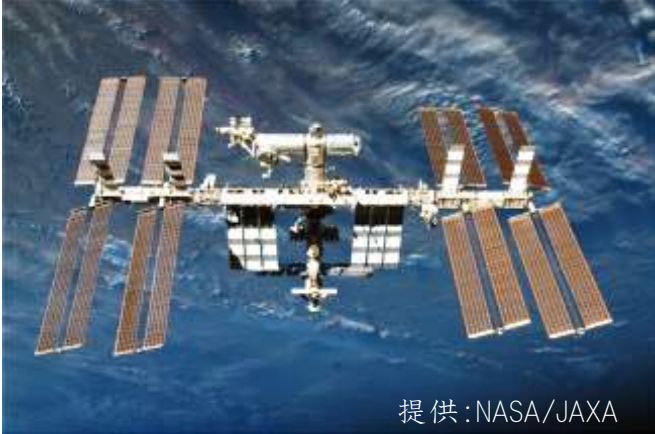
次に、2 枚目の上の写真は、5 年生の児童が夏休みの出来事を伝え合っている場面です。相手への関心が高まると、身を乗り出してきます。身を乗り出して聴いたり、笑顔で聴いたり、うなずきながら聴いたりしてくれると、話をする人も安心して話せます。人とのかかわりを大切にして学び合う児童生徒のこのような姿は、私にはキラキラと輝いて見えます。私たち大人も、実際には、このような温かい聴き方はなかなかできていないようにも思います。しかし、GJS の児童生徒には、このような温かい聴き方ができる仲間となれるように期待しています。

2 枚の写真は、どちらも学級担任が撮影したもので、私はその場所にはいませんでした。いたとしたら間違いなく「いいね！」を伝える場面でした

## 野口宇宙飛行士来校決定

既にご案内のとおり、野口聡一宇宙飛行士に来校していただき、児童生徒に有人宇宙開発についてのご講演をしていただくことが決定しました。スケジュール調整の結果、今回は土曜日の開催となりましたことをご理解ください。

野口さんは、これまで2度の国際宇宙ステーション滞在のご経験をおもちです。そして現在、2019 年末から 3 度目の国際宇宙ステーションへの長期滞在が決定しています。今後、訓練でお忙しくなることが



提供:NASA/JAXA

予想される中での今回のご講演です。宇宙飛行士の仕事、宇宙から見る地球、有人宇宙開発に係る最新情報等についてのお話を伺うことができるはずです。事前に JAXA のホームページを見て、少しでも勉強しておくことをお勧めします。野口宇宙飛行士や国際宇宙ステーション、ロケット等について情報を得ておくと、当日のお話をさらに興味深くお聴きすることができるのではないかと思います。当日を楽しみに待ちたいと思います。

### お申込みいただいた家族数で参加可能です！

個別にお知らせいたしました。ご家族につきましても、お申込みいただきました人数で参加可能となりましたのでお知らせいたします。

## 9月行事予定



### 林田佳子教諭が着任

桂木友美教諭の後任として、林田佳子教諭が着任し、初等部音楽科指導を担当しています。スクールフェスティバルやチャペルコンサートに向け、学級担任と協力して指導を行います。

